

TOP page

資料室

イベント情報

講師を探す

Worker's 広場

関連リンク

資料室



HOME | 資料室 | 一般教養 | 語り部スキル | 会話術の焦点 (5)

労働組合

労働者福祉・共済

一般教養

社会保障

労使トラブル法律相談Q&A

労働関係法

経営全般

人間関係とコミュニケーション

ライフプラン

男女共同参画

公務員関係法

日朝の歴史

7つの習慣

中東の歴史

ボランティア活動

環境活動

社会貢献活動

自己啓発

生涯学習

外交・防衛問題

資本論

教育カリキュラム

日本国憲法

会話術の焦点 (5)

第4章 聴き手との関係を築く

語り手は物語を語るにせよ、仕事上のプレゼンをするにせよ、聴き手を自分の味方につけて、応援したりサポートしたり共感してもらえ。

もし語り手が聴き手を見ないとしたら、語り手は聴き手をどうして自分の話に引き込むことができようか。

質問してもらうように導くことができようか。

実は、アイコンタクトと聴き手の参加こそが、語り手を救ってくれるものなのだ。

これが聴き手との関係を築くうえで、もっともシンプルで、もっとも効果的なテクニックだ。

「聴き手の参加」

1 それはあなたです

効果

- ・聴き手に向かって質問を投げかける能力を育てる
- ・聴き手をコントロールできるようになる
- ・聴き手の意識や冷静さを高める
- ・聴き手が積極的に聴くようになる

方法

- ・話の途中で一度話を止め、誰かにアイコンタクトをして次のような質問をする
- ・「私はここで何をすべきだと思いますか？」
- ・「このようなことが起きたことはありますか？」

2 私はどちらを選ぶでしょう？

効果

- ・観客全体を巻き込む能力を高める
- ・聴き手をコントロールする
- ・冷静さを表に出せるようになる
- ・聴き手の意識が高まる

方法

話の途中で一度話を止め、参加者全体を見渡し、全体に向けて両手の手のひらを開いて見せ、「私はそれをするべきだったと思いますか？」とか、「ここで私はどうすべきだと思いますか？」などといった質問をみんなに投げかける。さらに手のひらを開いたままにしておきながら、一方の手を耳の後ろに当てて体を前に傾けながら、聞き手全員に向かって答えを促す

語り手はコメントを添えて返答を確認します。

コメントは簡単なもので結構、答えを確認するだけでいい。

「いい答えですね」「いろんな可能性がありますね」

1でおこなった「アイコンタクト」「ジェスチャー」「質問」「確認」、2の「制止」と「見渡し」を訓練しましょう。

(つづく)

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

>>一覧へ戻る

傾聴

語り部スキル

🔍 キーワード検索はこちら

📄 サイトマップ 🔍 このサイトについて 🛡️ 個人情報保護の取組みについて

🏠 ページTOPへ

TOP page

資料室

イベント情報

講師を探す

Worker's広場

関連リンク

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.